

# きゅうしょくだよい

れいわねん  
きゅうしょくじゅうかんごう  
給食週間号  
おおさかしりつえのもとしょうがっこう  
大阪市立榎本小学校

1月24日～30日は

## 全国 学校給食週間です

日本の学校給食は明治22年(1889年)に、山形県鶴岡市で

始まり、全国に広がってきました。ところが、戦争のために給食を  
続けることができなくなってしまいました。

戦争が終わっても、全国の子ども達は食べるものがなく、やせおとろえ、いつもおなかを  
すかせていました。昭和21年(1946年)世界の国々から日本の子ども達を助けようと、

脱脂粉乳や缶詰などがたくさん

送られてきました。それを使って

昭和21(1946)年12月24日、

給食が再び始まりました。この日は

「学校給食感謝の日」と定められました。昭和25年度からは、

冬休みと重ならない1月24日～30日までの1週間を「全国学校給食週間」としています。

心をこめて「いただきます」とあいさつしましょう。

食べ物のことをもっと知りましょう。

ありがとうの感謝の気持ちで食べましょう。

みんなで助け合い、協力して当番活動をしましょう。



### 今の給食



給食週間には、こんなことを意識してみましょう。

いただきます



- 栄養バランスのとれた食事をすきらいしないで食べて、元気に過ごしましょう。
- 食べものをむだにしないように、最後の一粒、一切れまで残さず、大切に食べましょう。
- 心をこめて「ごちそうさま」とあいさつしましょう。

## 感謝して食べましょう

給食ができるまでには、さまざまな食べものと多くの人々が  
関わっています。感謝していただきましょう。

心を  
いただく

みんなが、安全でおいしい給食を食べられるように、  
たくさんの人達が心をこめて準備しています。

### 田んぼや畑、海や牧場で働く人

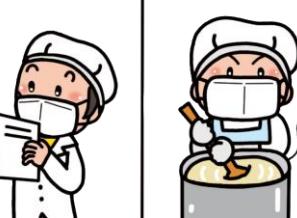


米や野菜を作る農家さん。  
魚をとる漁師さん。牛や豚、に  
わとりを育てる畜産農家さん。

### 食べものを選ぶ人



### 給食を作る人



献立を考える栄養  
教諭の先生や、給食を  
作る調理員さん。

### 食べものを運ぶ人



食材を学校まで運ぶ  
運転手さん。

### 準備をする人



給食当番さん。

ごちそうさまでした



給食の歴史をふり返り、給食の大切さについて考えてみましょう。

さいごひとつひときのこたいせつたげんきす

最後の一粒、一切れまで残さず、大切に食べましょう。

心をこめて「ごちそうさま」とあいさつしましょう。

命を  
いただく